

◎ [6月の行事] ◎

- 4日 講習会…昭島
 9日 金曜研修会 (夜8時開始です)
 11日 月例会 午後1時開始
 18日 連合審査 神宮
 23日 金曜射会 (夜8時開始です)

◎7月1日(土) 2日(日) 合宿研修

- 修徳館弓道場 錬
 (道場主 白崎茂 錬士六段)
 〒390-14 長野県東筑摩郡
 波田町 6637-2
 ☎ 0263-92-6636

○ 宿舎：分かり次第、お知らせ致します。
 遅くなってゴメンナサイ。

○費用：2万円

* 合宿参加者は6月20日までに、
 費用2万円を会計担当の類家さんへ
 お願いします。

○参加者：(申し込み順)

- | | |
|----------|-----------|
| 1, 長谷川貞夫 | 2, 井上行雄 |
| 3, 類家光幸 | 4, 石川よし美 |
| 5, 高嶋方正 | 6, 櫻井哲児 |
| 7, 堀部秀夫 | 8, 長谷川洋平 |
| 9, 守谷七郎 | 10, 椎名甲子夫 |
| 11, 森田邦夫 | 12, 町田通子 |
| 13, 新海利治 | 14, 井上美智子 |
| 15, 島田文字 | 16, 万場晋二 |
| 17, 高田康弘 | 18, 鈴木孝夫 |
- (5/31にて参加を締め切りました。)

○合宿担当…森田邦夫さん

○持ち物…1泊しますので、その用意は
 各自で考えてね！

○弓の用具一式…忘れたら大変！

○稽古儀の他に和服を忘れずに！
 着 女子はもちろん袴もね#

◆ さていよいよ定期的に発行しようかなーと思っています。次はどなたか頑張っていただけの人
 お願いしたいなー。 いよいよ梅雨入り。弓矢に徴を生やさないように稽古しましょう！

◎ふっさのゆみの由来◎

前号で初めて「ふっさのゆみ」を手
 にされた方も多いことかと思えます。

「ふっさのゆみ」は過去10年ほど
 休刊していたミニ・コミ？です。当時
 の連盟の情報提供やら、お知らせなど
 を好き勝手に？書いて、月に一度の割
 合で発行していました。結構ファン
 の方もいたんですよ、これで。

当時は3地連関係の情報が皆に伝わり
 にくい状況にあり、なんとかしよう
 と考えた末に誕生したものなんです。
 ついでに、体育館弓道場の出来事など
 もお知らせしようということになり、
 手書きで発行していました。そういう
 ことで、福生市弓道連盟は名乗らずに
 「金曜会瓦版屋」としていました。版
 元？の都合で過去に二度休刊してしま
 いました。一度目はすぐに復活しまし
 ましたが、1985年の秋にまたいつのまにか
 休刊してしまいました。

久しく忘れ去られた「ふっさのゆみ
 ですが、連盟の状況も変わりましたの
 で、10年前ぶりに装いも新たに連盟
 の情報紙として二度目の復活となりま
 した。まるで、不死鳥のようですね？
 ということで、宜しくご愛読くださ
 い。そして、話のネタをください。

○5月28日都民大会男子結果

椎名3中, 井上行6中, 万場4中,
 類家4中, 長谷川貞4中, 計21中
 トーナメント戦に残るにはあと4中
 が欲しかった。しかし、今までに無く
 成績が良かったのは、学芸大学での5
 人立での練習ができた成果であろう。
 次はもっと頑張ろう！

○6月9日(金)

夜8時より本年度2回目の金曜研修
 会が12名の参加のもとに開かれた。
 一手ずつ三回行ったが、一射一射を精
 一杯引いたため、皆心地好い疲れであ
 ったようである。